

第16回

3年ぶりに開催!!

子どもがくる町ミニたまゆり2022



ミニたまゆりとは？

「ミニたまゆり」は、^{でんえんちやうふがくえんだいがく}田園調布学園大学が^{ちいさ}地域の子どものために開催するイベントです。ミニたまゆりに参加した子どもたちは、自分たちの力^{ちから}で町を運営します。町には様々なお店があり、仕事^{しごと}をしてお給料^{きゆうりよう}をもらうことができます。もらったお給料^{きゆうりよう}で買物^{かいもの}をしたりゲームを楽しむことができます。このような町作り体験を通して労働の喜び、お金の大切さなど、社会のしくみを楽しみながら学びます。



色々な、仕事を体験しよう！

公共	市民登録・職業案内・銀行・税務署・新聞社・市役所・清掃局・警察署
制作	フラワーバスケット・スライム・ぶんぶんコマ・手作りおもちゃ・くるくるレインボー
遊び	ヨーヨー釣り・1円玉落とし・ボウリング・射的・パチンコゲーム・ハンバーガー積み
サービス	○×クイズ・ビンゴ大会・じゃんけん大会・宝くじ・ビューティーサロン

仕事の内容は、変更される可能性があります。最新情報は、ホームページ (<http://minitama.jp/>) をご覧ください。

開催日時：2022年11月5日(土)・6日(日) 午前10時～午後3時

対象年齢：5歳～15歳(小学生未満のお子様には保護者の付き添いが必要となります。)

参加費用：1日500円

開催場所：田園調布学園大学 体育館(神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1)

同時開催：大学学園祭(DCU祭)

ミニたまゆりへの申し込み方法

パソコン、又はスマートフォンから、申込フォーム (<http://minitama.jp/yoyaku/>) にアクセスし、申込フォームに必要事項の入力後、送信ボタンを押しますと申込完了となります。

※ 申込期間は、2022年10月24日(月)～11月3日(木)午後5時とさせていただきます。

※ 定員を満了しましたら申込フォームを閉じさせていただきます。以降、申込みはできません。

※ ミニたまゆり当日の申込みはできません。余裕をもって申込フォームからお申込みください。

※ 複数人数をお申込みする場合は、お一人ずつお申し込みください。

※ 本学敷地内に十分な駐車スペースをご用意できません。来校の際は公共交通機関をご利用ください。



保護者の方へ

1. 収集した個人情報は、本イベントに関連する業務のみに利用し、その他の活動には利用いたしません。
2. 本イベントでは、広報および資料作成・研究活動のために撮影をさせていただきます。撮影した写真・映像は、本学のホームページ、パンフレット・書籍などへの掲載、ニュース番組などのテレビ報道に活用させていただきます。写真・映像の掲載や公開について何らかの問題がある方は事前・事後にかかわらず 044-966-2780 (地域交流センター) までご相談ください。
3. 参加されるお子さまには、緊急時の連絡先として保護者様の携帯電話番号などを持たせて下さい。
4. 新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで実施します。感染症拡大防止にご協力をお願いいたします。
5. 災害などで本イベントが中止になる際には、当日早朝6時までにホームページ等でお知らせいたします。
6. 本活動は「子どもゆめ基金助成活動」の助成金を利用して実施しています。活動の内容、写真などについて、独立行政法人国立青少年教育振興機構に提出いたしますので、ご了承ください。



問い合わせ先	田園調布学園大学 地域交流センター TEL：044-966-2780 E-MAIL：c-center@dcu.ac.jp ホームページ：http://minitama.jp ※担当者不在でお電話に出られない場合がございます。
イベント概要	子どもたちが力を合わせて小さな“まち”を作り、運営するイベントです。子どもたちは“まち”で仕事をおこない、ユリー（町のお金）を稼いで、楽しく遊びながら“まち”（社会）の仕組みを学ぶことができます。
指導者	番匠 一雅（子ども未来学部教授）
定員	200人／1日

エコバザーを開催します

ご家庭で使わなくなった子ども用品（まだまだ使えるので誰かに使ってほしい物）をご提供ください。

市民登録時にユリーと交換いたします。例）絵本・服（120cm以上）・おもちゃ など

※交換は1点1ユリーで最大3点300ユリーまでとさせていただきます。

※集めさせていただいたお品物は、「エコバザー」会場にてユリーで購入できます。

※破損・汚れ等により、使用不可能な品物、使いかけの文房具などは、受け取りをお断りする事があります。